

平成23年度

鉄道局関係補正予算（3次）配分概要

目 次

I. 平成23年度鉄道局関係補正予算（3次）配分方針	1
II. 平成23年度補正予算（3次）配分総括表	2
III. 事業別概要	3
IV. 都道府県別等配分額	
全国防災	4
V. 配分箇所のご具体事例	5

平成23年11月

I. 平成23年度鉄道局関係補正予算（3次）配分方針

平成23年度鉄道局関係補正予算の配分に当たっては、「東日本大震災復興基本法」に基づく東日本大震災からの復興の基本方針における取組みの一環として地域経済活動の再生及び大震災の教訓を踏まえた国づくりの推進を図るため配分を行うこととする。

鉄道防災事業：903百万円（事業費1,355百万円）

Ⅱ. 平成23年度補正予算（3次）配分総括表

[総事業費]

(単位：百万円)

区分	全国防災		
	本省配分	一括配分	計
都市・幹線鉄道整備事業 鉄道防災事業 補助	1,355		1,355
計	1,355		1,355
直轄	0		0
補助	1,355		1,355
合計	1,355		1,355

Ⅲ. 事業別概要

鉄道防災事業

事業の概要

青函トンネルは昭和63年の開業以来、海底下という劣悪な環境の下、防災機能を維持するための設備の劣化が著しく進んでいることから、鉄道防災事業として、平成11年度より防災対策の強化を図ってきたところである。

長大トンネルである青函トンネルにおいて、大規模地震の発生時に鉄道が脱線した場合には、乗客の救助、ルートの復旧に多大な時間を要することになり、多くの人命が危険にさらされる上、北海道と本州を結ぶ唯一の陸路でかつ高速大量輸送ルートが寸断されることになる。

このため、大規模地震発生時の人流・物流のリダンダンシーの確保の観点から、大規模地震発生時に脱線を防止するために必要な「列車を速やかに減速、安全に停止させる列車制御システム」等の設備について前倒し整備する。

平成23年度三次補正予算額

事業費：1,355百万円

参考



列車制御システム



変電所施設



排煙設備

IV. 都道府県別等配分額

全国防災

[補助事業]

(単位：百万円)

区 分	都市・幹線鉄道整備事業		
	本省配分	一括配分	計
北海道 青 森	1,355		1,355
合 計	1,355		1,355

V. 配分箇所の具体事例

全国防災

都道府県名	箇所名	配分額	事業概要
都市・幹線鉄道整備事業 北海道・青森県	青函トンネル	百万円 1,355	鉄道防災事業 大規模地震発生時の人流・物流の リダンダンシーの確保の観点から、 大規模地震発生時に脱線を防止する ために必要な「列車を速やかに減 速、安全に停止させる列車制御シス テム」等の設備について前倒し整備 する。